

第187回 全経簿記検定試験 上級 一商業簿記一 解 説

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

問題 1 仕訳問題

問 1 連結会計

1. 資産及び負債の時価評価

(借方)	土	地	2,000,000	(貸方)	長期繰延税金負債	600,000
	(〃)	評	価	差	額	1,400,000

※ 1 土地：4,500 千円（時価）－2,500 千円（簿価）＝2,000 千円

※ 2 長期繰延税金負債：2,000 千円（評価益）×30％＝600 千円

※ 3 評価差額：貸借差額

2. 投資の時価評価

(借方)	S	社	株	式	60,000	(貸方)	段階取得に係る差益	60,000
------	---	---	---	---	--------	------	-----------	--------

※ 3,960 千円（支配獲得時時価（60％）×10％/60％－600 千円（10％）＝60 千円

3. 投資と資本の相殺消去

(借方)	資	本	金	3,000,000	(貸方)	S	社	株	式	4,620,000					
(〃)	資	本	剰	余	金	400,000	(〃)	非	支	配	株	主	持	分	1,620,000
(〃)	利	益	剰	余	金	600,000									
(〃)	評	価	差	額	1,400,000										
(〃)	の	れ	ん	840,000											

※ 1 S 社株式：{600 千円（10％）＋60 千円（評価益）}＋3,960 千円（60％）＝4,620 千円

※ 2 S 社資本：3,000 千円（資本金）＋400 千円（資本剰余金）＋600 千円（利益剰余金）＋1,400 千円（評価差額）＝5,400 千円

※ 3 非支配株主持分：5,400 千円（S 社資本）×30％＝1,620 千円

※ 4 のれん：4,620 千円（S 社株式）－5,400 千円（S 社資本）×70％＝840 千円

問 2 電子記録債権債務

1. 発生記録

(1) X 社

買掛金が消滅し、電子記録債務が発生する。

(借方)	買	掛	金	500,000	(貸方)	電	子	記	録	債	務	500,000
------	---	---	---	---------	------	---	---	---	---	---	---	---------

(2) Y 社

売掛金が消滅し、電子記録債権が発生する。

(借方)	電	子	記	録	債	務	500,000	(貸方)	売	掛	金	500,000
------	---	---	---	---	---	---	---------	------	---	---	---	---------

2. 譲渡記録

(1) X 社

譲渡記録を Y 社が行った場合においても、X 社の支払先が変わるのみで支払義務は消滅しないため、仕訳は不要である。

(借方)	仕	訳	な	し	(貸方)										
------	---	---	---	---	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(2) Y 社

回収額と債権額との差額を売却損として計上する。さらに、譲渡にあたり、遡及義務が生じるため、保証債務として計上する。

(借方)	当	座	預	金	490,000	(貸方)	電	子	記	録	債	権	500,000
(〃)	電	子	記	録	債	権	売	却	損	10,000			
(借方)	保	証	債	務	費	用	5,000	(貸方)	保	証	債	務	5,000

問 3 純資産会計（ は繰越利益剰余金及びその他資本剰余金勘定に転記されるものを示す）

1. 剰余金の配当及び処分

(借方)	繰越利益剰余金	580,000	(貸方)	利益準備金	40,000
			(〃)	未払配当金	400,000
			(〃)	配当平均積立金	140,000
(借方)	その他資本剰余金	220,000	(貸方)	資本準備金	20,000
			(〃)	未払配当金	200,000

※ 1 利益準備金：400,000 円（その他利益剰余金からの配当）×1/10＝40,000 円

※ 2 資本準備金：200,000 円（その他資本剰余金からの配当）×1/10＝20,000 円

2. 自己株式の消却

(借方)	そ	の	他	資	本	剰	余	金	250,000	(貸方)	自	己	株	式	250,000
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---------	------	---	---	---	---	---------

3. 自己株式の処分

(借方)	当	座	預	金	130,000	(貸方)	自	己	株	式	100,000
						(〃)	そ の 他 資 本 剰 余 金				30,000

4. 当期純利益の計上及びその他資本剰余金の負の値の補填

(借方)	損	益	820,000	(貸方)	繰越利益剰余金	820,000
(借方)	繰越利益剰余金	120,000	(貸方)	その他資本剰余金	120,000	

※ 補填額：320,000 円（前期繰越）－220,000 円（剰余金の配当及び処分）－250,000 円（自己株式の消却）＋30,000 円（自己株式の処分）＝120,000 円

問題 2 総合問題（仕訳の単位は千円とする）

1. 現金過不足

(借方)	旅	費	交	通	費	137	(貸方)	受	取	配	当	金	60
(〃)	現	金	過	不	足	163	(〃)	売	掛	金		120	
							(〃)	仮	払	金		120	

◆ 解答の数値

・旅費交通費：1,710 千円（整理前 T/B）＋137 千円＝1,847 千円

・受取配当金：440 千円（整理前 T/B）＋60 千円＝500 千円

2. 当座預金

(1) 未渡小切手

(借方)	当	座	預	金	450	(貸方)	買	掛	金	450
------	---	---	---	---	-----	------	---	---	---	-----

(2) 売掛金の振込み

(借方)	当	座	預	金	550	(貸方)	売	掛	金	550
------	---	---	---	---	-----	------	---	---	---	-----

(3) 自動引落し

(借方)	前	払	支	払	地	代	80	(貸方)	当	座	預	金	80
------	---	---	---	---	---	---	----	------	---	---	---	---	----

3. 貸倒引当金

(借方)	貸	倒	引	当	金	繰	入	1,557	(貸方)	貸	倒	引	当	金	1,557
------	---	---	---	---	---	---	---	-------	------	---	---	---	---	---	-------

※ 1 貸倒懸念債権：5,000 千円（債権額）－{100 千円（利息額、5,000 千円×2％）÷1.06＋（100

千円+5,000千円)÷1.06²)≒367千円

※2 破産更生債権等:3,300千円(債権額)－{1,200千円(物的担保)－1,000千円(人的担保)}＝1,100千円

※3 一般債権:{5,790千円(整理前T/B受取手形)+8,180千円(整理前T/B売掛金)－120千円(上記1.)－550千円(上記2.(2))－3,300千円(破産更生債権等)}×2%＝110千円(整理前T/B貸倒引当金)＝90千円

※4 367千円(貸倒懸念債権)+1,100千円(破産更生債権等)+90千円(一般債権)＝1,557千円

4. 有価証券

(1) 売買目的有価証券

(借方)	有価証券運用損益	400	(貸方)	売買目的有価証券	400
------	----------	-----	------	----------	-----

※ {1,300千円(G社株式時価)－1,800千円(G社株式帳簿価額)}+{1,600千円(H社株式時価)－1,500千円(H社株式帳簿価額)}＝△400千円(評価損)

◆ 解答の数値

・有価証券運用損益:560千円(整理前T/B)－400千円＝160千円

(2) 関係会社株式

(借方)	関係会社株式評価損	2,030	(貸方)	関係会社株式	2,030
------	-----------	-------	------	--------	-------

※ 3,500千円(整理前T/B関係会社株式)－{3,500千円(簿価純資産)+2,000千円(含み益)}×(1－0.3)}×30%(保有割合)＝2,030千円

(3) その他有価証券

(借方)	その他有価証券	800	(貸方)	繰延税金負債	240
	(〃)			その他有価証券評価差額金	560

※1 その他有価証券:2,200千円(時価)－1,400千円(取得原価)＝800千円(評価益)

※2 繰延税金負債:800千円(評価益)×30%＝240千円

※3 その他有価証券評価差額金:800千円(評価益)－240千円(繰延税金負債)＝560千円

5. 売上原価の算定

(借方)	棚卸減耗費	250	(貸方)	商品	250
(借方)	商品評価損	840	(貸方)	商品	840
(借方)	売上原価	250	(貸方)	棚卸減耗費	250
(借方)	売上原価	840	(貸方)	商品評価損	840

※1 期末帳簿棚卸数量:5,000千円(整理前T/B商品)÷@50千円(取得原価)＝100個

※2 棚卸減耗費:{100個(帳簿棚卸数量)－95個(実地棚卸数量)}×@50千円(取得原価)＝250千円

※3 商品評価損:{@50千円(取得原価)－@8千円(正味売却価額)}×20個＝840千円

◆ 解答の数値

・売上原価:54,200千円(整理前T/B)+{250千円(棚卸減耗費)+840千円(商品評価損)}＝55,290千円

6. 仮払金(建物)

(借方)	建物	15,000	(貸方)	建設仮勘定	12,000
	(〃)			仮払金	3,000

7. 固定資産

(1) 備品の売却

(借方)	仮受金	540	(貸方)	備品	2,000
(〃)	備品減価償却累計額	1,440	(〃)	仮受消費税	40
(〃)	減価償却費	42			
(〃)	備品売却損	18			

※1 減価償却費:{2,000千円(取得原価)－1,440千円(期首減価償却累計額)}×30%(償却率)×3か月(4月～6月)/12か月＝42千円

※2 備品売却損:貸借差額

(2) 減価償却

(借方)	減価償却費	648	(貸方)	建物減価償却累計額	438
	(〃)			備品減価償却累計額	210

※1 建物

(1) 当期取得分:15,000千円×2.5%×6か月(10月～3月)/12か月＝188千円

(2) 前期以前保有分:10,000千円(整理前T/B建物)×2.5%＝250千円

(3) 188千円+250千円＝438千円

※2 備品(前期以前保有分){3,000千円(整理前T/B備品)－2,000千円(売却分)}－{1,740千円(整理前T/B備品減価償却累計額)－1,440千円(売却分)}×30%(償却率)＝210千円

※3 減価償却費:438千円(建物)+210千円(備品)＝648千円

◆ 解答の数値

・減価償却費:42千円(備品売却分)+648千円(期末現在保有分)＝690千円

8. 開発費

繰延資産に該当するが、原則、費用計上となるため、損益勘定に全額計上される。

9. 社債

(借方)	社債利息	36	(貸方)	社債発行差金	36
------	------	----	------	--------	----

※ {4,000千円(整理前T/B社債)－149千円(整理前T/B社債発行差金)}×6%(実効利率)×6か月/12か月－4,000千円×4%(約定利率)×6か月/12か月＝36千円

◆ 解答の数値

・社債利息:195千円(整理前T/B)+36千円＝231千円

10. 法人税、住民税及び事業税

(借方)	法人税、住民税及び事業税	5,040	(貸方)	未払法人税等	5,040
------	--------------	-------	------	--------	-------

※ 16,800千円(課税所得)×30%＝5,040千円

11. 消費税の整理

(借方)	仮受消費税	900	(貸方)	仮払消費税	710
	(〃)			未払消費税	190

※1 仮受消費税:860千円(整理前T/B仮受消費税)+40千円(上記7.(1))＝900千円

※2 未払消費税:貸借差額

12. 閉鎖残高勘定（参考）

閉 鎖 残 高		(単位：千円)	
現 金	1,102	支 払 手 形	5,433
当 座 預 金	11,704	買 掛 金	6,859
受 取 手 形	5,790	貸 倒 引 当 金	1,667
売 掛 金	4,210	建物減価償却累計額	3,438
売 買 目 的 有 価 証 券	2,900	備品減価償却累計額	510
商 品	3,910	預 り 保 証 金	1,200
前 払 支 払 地 代	80	繰 延 税 金 負 債	240
建 物	25,000	社 債	4,000
備 品	1,000	未 払 金	1,200
関 係 会 社 株 式	1,470	未 払 消 費 税	190
そ の 他 有 価 証 券	2,200	未 払 法 人 税 等	5,040
貸 付 金	5,000	資 本 金	20,000
破 産 更 生 債 権 等	3,300	資 本 準 備 金	2,000
社 債 発 行 差 金	113	利 益 準 備 金	820
		任 意 積 立 金	1,000
		繰 越 利 益 剰 余 金	13,622
		その他の有価証券評価差額金	560
	67,779		67,779